

loco mail



ロコメール vol.13

2013/8/23

～いつも大変お世話になっております～

暑い日が続きますね、会社では立っただけで汗だくです。猛暑日やゲリラ雷雨など、異常気象といわれる現象も日本各地で目立ちます。これまで、どこか他人事のような気もしていた「環境問題」ですが、きちんと考えていかないといけないのではないかな？と思うようになりました。

まだまだ残暑が厳しいです、水分補給と熱中症対策をして乗り切ってください！

9月の休業日

1/7/8/15/16/22/23/29

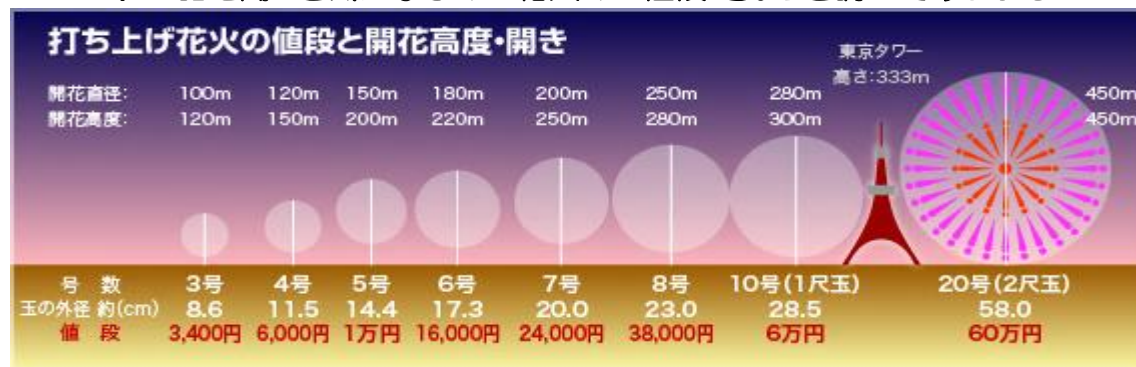
※現時点での予定となります。各種作業や配送の状況に応じて変更となる場合があります。

次回のゴミ拾い:9月1日時～ JR成田駅西口 成田国際高校隣 (雨天時は延期)
アクリルたわし、モアイ缶バッジ/マグネット 引き続き受付しています。(毎月25日締め切り)

花火

夏の風物詩の花火。今年は見に行かれましたか？手賀沼の花火大会は柏と我孫子で3ヶ所から打ち上げる大きな花火大会です。以前、一度見たことがあります。花火を存分に味わえる素敵な時間です。しかし、不況など社会情勢から財政難となり、大会を見送らざるを得ませんでした。寄付金を募って花火大会を復活させようとして3年、今年、ついに、手賀沼の花火は復活したそうです！

こういう話を聞くと気になるのが花火のお値段。ちょっと調べてみました。



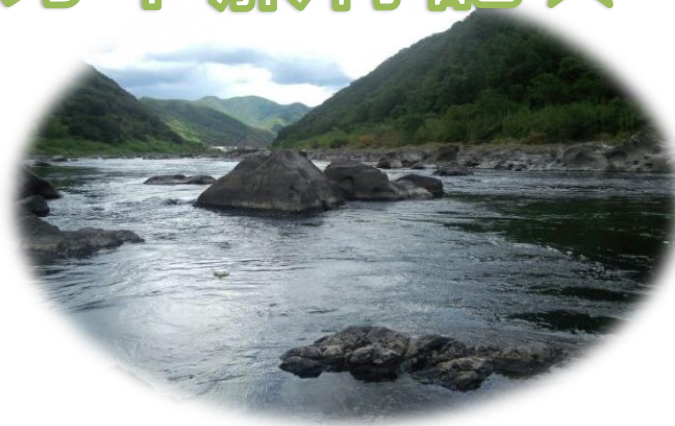
※日本煙火協会HPより

手賀沼の花火大会の寄付金の集計、協賛企業一覧もインターネットから見ることが出来ます。企業協賛額16,405,000円(389社)、市民募金額2,108,900円で合計は18,513,900円！一瞬の輝きに、これだけのお金がかかる…なんて現実を考えながら見ると風情がないですね(苦笑)でも、花火大会はタダで楽しめるものと思っていたので、どれだけの企業協賛の中で成り立つのか、改めて実感しました。

日本の文化を絶やさず、そして来年の夏もまた夜空に輝く花火を見られるように、寄付金を募っている花火大会があったら募金しようと思います♪ (鈴木)



☆四万十旅行記☆



先日、日本最高気温の41度を記録し、何かと話題の四万十に行ってきました！行くと決めたのは6月だったので、まさかこうして気温でも話題でも日本一ホットな場所に行くことになるとは、夢にも思ってませんでした(笑)

高知県までは羽田空港から飛行機で約1時間。高知竜馬空港に降りると「南国」の文字が躍ります。レンタカーに乗り、およそ1時間半で四万十に着きます。驚いたのは、高速道路なのに1車線だったり、途中から長い距離が無料だったこと。そのため、高速料金はわずか850円で済んでしまいます。

高速道路の終点、四万十中央ICで降りると窪川という地域。降りてすぐの道の駅では、仁井田米という四万十の米で育った豚肉を使った豚まんが人気です！ジャンボサイズなのに中身はギッシリ、ジューシーで美味しい♪

最終目的地は「十和」という場所で、窪川から更に1時間車で走ります。山の中を川沿いの道を走るので、景色は最高！「ザ・夏休み」な景色が続きます。途中、橋の上からでも川底が透けて見えました。ただ、今年の四万十は深刻な雨不足。川の水位は通常の冬季ほどしか無い状態でした。

小さな町並みを抜けると、山の中に突然車の多いスポットが。そこが道の駅「とおわ」でした。成田からは実に7時間の旅。いやあ、遠かったです(笑)

さて、四万十に何をしに行ったかということですが、「しまんと新聞ばっぐ」のインストラクター養成講座を受講しに行きました。

最後の清流と言われる四万十川。その流域で暮らすからこそ、環境に優しい生き方をしないかと、昔の人が野菜や魚を新聞紙で包んだように、買ったものを新聞紙で包む活動が始まりました。けれども、ただ包んだのでは持ち運びが不便・・・そこで、伊藤のおばちゃんがバッグを考案しました。試行錯誤の末、新聞紙とでんぷん糊しか使わないのに、ペットボトルを3本入れて持ち運んでも壊れないようなバッグが出来たのです！

折り紙の要素もあり、海外からの注目度も高く、ベルギーでは新聞社が売上向上の取り組みも兼ねて、新聞バッグ作成の為に一面広告を出したケースも。

作り方はちょっとコツが要りますが、繰り返し作れば自然と覚えられます。何より、どんな紙面を使うのか、と新聞を選ぶのがとても楽しい！熟練の方になると、様々な応用の型を考案し、バリエーションは無量大。

出産した日など特別な記念日の日付で作ったり、地元新聞で作った物を違う地方の方にあげたり。野菜やお花などのちょっとしたおすそ分けや、お土産の小分けにも・・・使い方も無量大！

今回、無事にインストラクター資格を取れましたので、個別指導・教室開催・販売などが出来ます！お気軽にお問合せ下さい。夏休みの宿題の手助けも大歓迎ですよー！(笑)

(鈴木)